

SGH企画 中部学院大学・政治経済セミナー

SGH◆学術研究「アベノミクスについて」

講師： 畠山久志先生(中部学院大学経営学部教授) 対象： 1年4組(40名)

日時： 平成26年12月2日(火)、9日(火)

金融の専門家からアベノミクスに関する講義を2回にわたって受講しました！

- 本日の講師は中部学院大学の畠山久志先生(経営学部教授)。元財務省職員で経営学博士。金融のプロの立場から、アベノミクスについて分かりやすく解説してくださいました。
- 1回は先生の講義で、残りの1回は**アベノミクスについてディスカッション**しました。
- 畠山久志先生のプロフィール

一橋大大学院卒。博士(経営法)・金融システム論専攻。財務省の職員として財政、税制、国際金融等の業務に携わる。日本証券業協会、金融先物取引業協会を経て、現在は中部学院大学で、世界各国の金融システム及びその法制について、マネージメントやアカウンティングの観点を踏まえながら研究を進めている。



生徒の感想

- ・ 普段ニュースで耳にしたり、「現代社会」の授業で学習したりした事柄について本当に細かく教えていただけで良い経験になったと思う。**ディスカッションで仲間の意見も聞けて、みんな日本経済について真剣に考えているだと思った。**
- ・ 先生の話聞いて、今の政府がどのように経済を動かそうとしているのかが分かった。
- ・ 今、日本の政治についていろいろと分からないことが多くて、畠山先生の話聞いて理解できたことも多くあったので、もし機会があればより切り込んだ話をさせていただきたいと思いました。
- ・ 今まで、現在の社会状況をあまり知らなくて、アベノミクスのこともあまり知らなかったけど、今回の授業を通してアベノミクスの内容や成果、課題など、深く知ることができたと、政治についてしっかりと考えるよい機会になったのでよかったです。**これからは、新聞やニュースをみて、アベノミクスがどう進められているか確認していきたいと思いました。**